



メソッド/イベント ルーティング

メソッドベースまたはイベントベースのルーティングのウィンドウを使用して、SIP プロキシサーバを設定し、SIP メッセージを内容に応じてルーティングします。

メソッド/イベントルートの検索

ネットワークに複数のメソッド/イベントベースのルートが存在する場合があるため、Cisco Unified Presence Server では、具体的な検索条件に基づいて特定のメソッド/イベントベースのルートを検索することができます。特定のメソッド/イベントベースのルートを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、クライアントマシンの cookie により、検索/一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻る、あるいは、ブラウザを閉じてから新しいブラウザウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence Server の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Presence Server]、[プロキシサーバ]、[メソッド/イベントルーティング] の順にクリックします。

[メソッド/イベントベースルーティングの検索と一覧表示 (Find and List Method/Event-Based Routing Entries)] ウィンドウが表示されます。メソッド/イベントベースのルートを検索するには、次の 2 つのドロップダウンリストボックスを使用します。

ステップ 2 [メソッド/イベントベースルーティングの検索と一覧表示 (Find and List Method/Event-Based Routing Entries)] ウィンドウの最初のドロップダウンリストボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- 名前
- 説明
- コンテンツトークン
- 着信先アドレス
- 着信先ポート

[メソッド/イベントベースルーティングの検索と一覧表示 (Find and List Method/Event-Based Routing Entries)] ウィンドウの 2 番目のドロップダウンリストボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- が次の文字列で始まる
- が次の文字列を含む
- が次の文字列と等しい
- が次の文字列で終わる
- が空である
- が空ではない

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。



ヒント

データベースに登録されているすべてのメソッド/イベントベースのルートを検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたメソッド/イベントベースのルートのリストが表示されます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件に一致するルートをクリックします。

選択したルートがウィンドウに表示されます。

追加情報

P.10-5 の「関連項目」を参照してください。

メソッド/イベントベースのルートの設定

この項では、Cisco Unified Presence Server データベースでメソッド/イベントベースのルートを追加または更新する方法について説明します。

手順

ステップ 1 次のいずれかのタスクを実行します。

- メソッド/イベントベースのルートを追加するには、[Cisco Unified Presence Server] > [プロキシサーバ] > [メソッド/イベントルーティング] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。
- メソッド/イベントベースのルートを更新するには、P.10-2 の「メソッド/イベントルートの検索」の手順に従いルートを検索します。

[メソッド/イベントベースルーティングの設定 (Method/Event-Based Routing Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 表 10-1 の説明に従って適切な設定を入力します。

ステップ 3 データを保存してメソッド/イベントベースのルートをデータベースに追加するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックします)。

追加情報

P.10-5 の「関連項目」を参照してください。

メソッド/イベントベースのルートの設定値

表 10-1 で、メソッド/イベントベースのルートの設定値について説明します。関連する手順については、P.10-5 の「関連項目」を参照してください。

表 10-1 メソッド/イベントルートの設定値

フィールド	説明
名前	このパラメータは、特定のメソッドベースまたはイベントベースのルートに関連付けられている名前を指定します。
説明	このパラメータは、特定のメソッド/イベントルートの説明を指定します。
コンテンツトークン (Content Token)	このパラメータは、SIP メッセージのルーティングに使用するコンテンツ検索文字列を指定します。 PUBLISH や SUBSCRIBE などがその例です。
コンテンツカテゴリ (Content Category)	このパラメータは、メソッドベースまたはイベントベースのいずれかのコンテンツカテゴリを指定します。
着信先アドレス	このパラメータは、SIP メッセージの送信先となる、着信先（ネクストホップ）のドメイン名または IP アドレスを指定します。
着信先ポート	このパラメータは、着信先（ネクストホップ）のポート番号を指定します。 デフォルトポート：5060
プロトコルタイプ (Protocol Type)	このパラメータは、SIP メッセージを転送する場合に使用するプロトコルタイプ（TCP、UDP、または TLS）を指定します。

メソッド/イベントルートの削除

この項では、メソッド/イベントベースのルートを削除する方法について説明します。

手順

-
- ステップ 1** P.10-2 の「[メソッド/イベントルートの検索](#)」の手順に従いメソッド/イベントルートを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除するルートを選択します。
- ステップ 3** ルートを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される **[選択項目の削除]** アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される **[選択項目の削除]** ボタンをクリックします）。

メソッド/イベントルートが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence Server により、そのメソッド/イベントルートが削除されます。メソッド/イベントルートが使用中の場合は、エラーメッセージが表示されます。

追加情報

P.10-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [メソッド/イベントルートの検索 \(P.10-2\)](#)
- [メソッド/イベントベースのルートの設定 \(P.10-3\)](#)
- [メソッド/イベントルートの削除 \(P.10-5\)](#)

